■当ファンドの仕組みは次の通りです。

■当ファント	ドの仕組みは次の通りです。
商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	無期限(設定日:2003年4月18日)
運用方針	主としてマザーファンドへの投資を通じ
	て、オーストラリア・ドル(豪ドル)建
	ての高格付けの公社債および短期金融商
	品に投資を行うことにより、安定的な利
	息収益の確保を目指して運用を行いま
	す。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主
	要投資対象とします。
	短期豪ドル債マザーファンド
	豪ドル通貨建ての高格付けの公社債お
	よび短期金融商品
当ファンドの	■主として短期豪ドル債マザーファンド
運用方法	への投資を通じて、高格付けの豪ドル
	建ての公社債および短期金融商品へ実
	質的に投資することにより、安定した
	利息収益の確保を目指します。
	■投資する有価証券は、原則として取得
	時において、長期格付けでA格以上、
	短期格付けでA1/P1以上の格付け
	を取得しているものとします。
	■原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	当ファンド
	■株式への実質投資割合は、転換社債の
	転換および転換社債型新株予約権付社
	債の新株予約権行使により取得したも
	のに限り、取得時において信託財産の
	純資産総額の5%以内とします。
	■外貨建資産への実質投資割合には、制
	限を設けません。
	短期豪ドル債マザーファンド
	■株式への投資割合は、転換社債の転換
	および転換社債型新株予約権付社債の 新株予約権行使により取得したものに
	根り、取得時において信託財産の純資
	産総額の5%以内とします。
	■外貨建資産への投資割合には、制限を
	■介質差質性への投資的古には、耐酸を 設けません。
分配方針	■毎月7日(休業日の場合は翌営業日)
ノリ 日レノリ 歩	に決算を行い、分配を行います。
	■分配対象額は、経費控除後の利子、配
	当等収益と売買益(評価損益を含みま
	す。)等の範囲内とします。
	■分配金額は、委託会社が基準価額水
	準、市況動向等を勘案して決定しま
	す。
	ッ。 ※委託会社の判断により分配を行わない
	場合もあるため、将来の分配金の支払
	いおよびその金額について保証するも
	のではありません。
	~ C10W / O C100

短期豪ドル債オープン (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第39作成期(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

第 228 期 / 第 229 期 / 第 230 期 決算日2022年 5 月 9 日 決算日2022年 6 月 7 日 決算日2022年 7 月 7 日

第 231 期 / 第 232 期 / 第 233 期 決算日2022年8月8日 決算日2022年9月7日 決算日2022年10月7日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上 げます。

当ファンドは主としてマザーファンドへの投資を通じて、オーストラリア・ドル (豪ドル) 建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

・ 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1 https://www.smd-am.co.jp

- ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間:午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

			基	隼	価		額	/	小 址 	独	資 産
決	算	期	(分配落)	税 分配	込金	期騰	中 落 率	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債組入比率	純総	資 産 額
			円	一万 阳	<u>亚</u> 円	馮	洛 华		%		百万円
204期	(2020年5	月7日)	2, 992		10		2. 5	0. 0950	95. 9	1	25, 879
205期	(2020年6		3, 361		10		12. 7	0. 0850	98. 3		40, 450
206期	(2020年7		3, 294		10		△ 1.7	0. 0900	95. 9		35, 936
207期	(2020年8		3, 352		10		2. 1	0. 0900	99. 2		36, 101
208期	(2020年9		3, 395		10		1. 6	0. 0900	97. 8		36, 269
209期	(2020年10		3, 279		10		△ 3.1	0. 0900	99. 1		30, 226
210期	(2020年11		3, 282		10		0. 4	0. 0200	99. 4		28, 748
211期	(2020年12		3, 374		5		3. 0	0. 0200	99. 0		30, 600
212期	(2021年1		3, 496		5		3. 8	0. 0100	98. 2		31, 760
213期	(2021年2		3, 521		5		0. 9	0. 0100	98. 2		30, 191
214期	(2021年3		3, 619		5		2. 9	0. 0124	98. 0		30, 777
215期	(2021年4	月7日)	3, 642		5		0.8	0. 0100	97. 3	1	29, 548
216期	(2021年5	月7日)	3, 668		5		0. 9	0. 0100	98. 0	1	28, 608
217期	(2021年6	月7日)	3, 659		5		△ 0.1	0. 0100	98. 5	1	26, 294
218期	(2021年7	月7日)	3, 563		5		△ 2.5	0. 0100	96. 8	1	21, 122
219期	(2021年8	月10日)	3, 483		5		△ 2.1	0. 0050	97. 6	1	16, 987
220期	(2021年9		3, 515		5		1. 1	0. 0100	99. 0		16, 603
221期	(2021年10	月7日)	3, 477		5		△ 0.9	0. 0100	97. 8	1	13, 956
222期	(2021年11	月8日)	3, 577		5		3. 0	0. 0150	98. 4	1	14, 267
223期	(2021年12	2月7日)	3, 397		5		△ 4.9	0. 0150	94. 4	1	07, 134
224期	(2022年 1	月7日)	3, 521		5		3. 8	0. 0150	91. 7	1	09, 511
225期	(2022年2		3, 444		5		△ 2.0	0. 0181	97. 4		05, 779
226期	(2022年3		3, 576		5		4. 0	0. 0156	98. 5		08, 785
227期	(2022年4		3, 862		5		8. 1	0. 0200	98. 1		14, 257
228期	(2022年5		3, 788		5		△ 1.8	0. 2750	98. 1		09, 377
229期	(2022年6		3, 916		5		3. 5	0. 6100	97. 9	-	11, 714
230期	(2022年7		3, 793		5		△ 3.0	1. 3400	98. 0	-	06, 314
231期	(2022年8		3, 853		5		1. 7	1. 7933	98. 6	-	06, 542
232期	(2022年9		3, 954		5		2. 8	2. 1832	98. 3	-	07, 954
233期	(2022年10	月7日)	3, 821		5		△ 3.2	2. 6386	98. 3	1	02, 757

[※]基準価額の騰落率は分配金込み。

[※]当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

[※]外国の指数は基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基準	価額	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公社債組入比率
次 异 荆			騰落率	BBSW AUD 1Month	
	(期 首)	円	%		%
	2022年4月7日	3, 862	_	0. 0200	98. 1
第228期	4月末	3, 806	△1.5	0. 1004	97. 8
	(期 末) 2022年 5 月 9 日	3, 793	△1.8	0. 2750	98. 1
	(期 首)				
	2022年5月9日	3, 788	_	0. 2750	98. 1
第229期	5月末	3, 804	0. 4	0. 5300	98. 6
	(期 末) 2022年6月7日	3, 921	3. 5	0. 6100	97. 9
	(期 首) 2022年6月7日	3, 916	_	0. 6100	97. 9
第230期	6月末	3, 861	△1.4	1. 1420	97. 9
	(期 末) 2022年7月7日	3, 798	△3. 0	1. 3400	98. 0
	(期 首) 2022年7月7日	3, 793	_	1. 3400	98. 0
第231期	7月末	3, 882	2. 3	1. 6500	97. 6
	(期 末) 2022年8月8日	3, 858	1. 7	1. 7933	98. 6
	(期 首) 2022年8月8日	3, 853	_	1. 7933	98. 6
第232期	8月末	3, 917	1. 7	2. 0552	98. 8
	(期 末) 2022年9月7日	3, 959	2. 8	2. 1832	98. 3
	(期 首) 2022年9月7日	3, 954	_	2. 1832	98. 3
第233期	9月末	3, 865	△2. 3	2. 6701	98. 5
	(期 末) 2022年10月7日	3, 826	△3. 2	2. 6386	98. 3

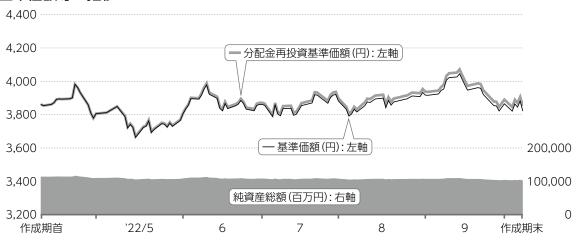
[※]期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

[※]当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	3,862円
作成期末	3,821円 (当作成期既払分配金30円(税引前))
騰落率	-0.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時 に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド 運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

基準価額の主な変動要因(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

主として短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

上昇要因

- ●豪ドル円相場が上昇したこと RBA(オーストラリア準備銀行)が政策金利を引き上げ、オーストラリア債券市場で金利が上昇するなか、日本銀行はハト派(景気を重視する立場)的な姿勢を維持し、金利差の拡大で豪ドル高・円安基調となりました。
- ●実質的に保有している債券からインカムゲインを得たこと

下落要因

●実質的に保有する債券の利回りが上昇(価格は下落)したこと グローバルにインフレ指標が上昇するなかで各国中央銀行がタカ派(インフレ抑制を重 視する立場)的な姿勢を強め、グローバルに債券が売られるなかオーストラリア債券の 利回りも上昇しました。

投資環境について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して小幅な円安となりました。

債券市場

運用期間を通じて、債券市場は下落しました。インフレ指標の上昇が続いたことで各国の中央銀行はタカ派的な姿勢を強め、速いペースで利上げが実施されたことで債券市場では利回りが大幅に上昇しました。オーストラリアでは4月のCPI(消費者物価指数)が市場予想を上回ったことや、RBAが市場予想を上回る幅で利上げを実施したことが運用期間の前半の利回り上昇要因となりました。その後、景気減速懸念で利回りが一時的に低下する場面はあったものの、運用期間の後半には再びインフレー高にまりが意識され、中央銀行が利上げを継続

するなかで債券市場が軟調となり、オーストラリア債券市場でも利回りが上昇しました。

為替市場

運用期間末の豪ドル・円は、運用期間の初めと比較して小幅な上昇となりました。オーストラリア債券市場で利回りが大きく上昇したことが豪ドル高要因となった一方、利上げに伴いグローバルに株式市場が下落基調となったことはリスクセンチメント(市場心理)に敏感な豪ドルの下落要因となり、運用期間末の豪ドル・円は小幅高となりました。

ポートフォリオについて(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当ファンド

主要投資対象である短期豪ドル債マザーファンドを運用期間を通じて高位に組み入れました。

短期豪ドル債マザーファンド

●ポートフォリオ

ポートフォリオのデュレーション*は、長めを基本としつつ機動的にコントロールしました。運用期間の初めは利回りが上昇基

調となるなか、変動利付債から固定利付債へ一部を入れ替えることで段階的にデュレーションを引き上げ、ポートフォリオの利回りを高めました。その後、6~7月に利回りが低下に転じるなか、7月後半にはデュレーションを引き下げました。8月以降は、再び債券市場が軟調となり利回りが上昇するなかで再び段階的にデュレーションを引き上げた一方、運用期間末にはRBAの利上げ幅が市場予想を下回ったことで

利回りが低下したため、再度引き下げるなど機動的に対応しました。社債比率は、主に新発債の組み入れを運用期間を通して引き上げ、利回り上昇を図りました。

* デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

ベンチマークとの差異について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

分配金について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位:円、1万口当たり、税引前)

	項目	第228期	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期
当	 期分配金	5	5	5	5	5	5
(対	基準価額比率)	(0.13%)	(0.13%)	(0.13%)	(0.13%)	(0.13%)	(0.13%)
	当期の収益	1	4	3	5	5	5
	当期の収益以外	3	0	1	_	_	_
翌月	期繰越分配対象額	84	84	82	85	89	90

[※]単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に基づき、短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行います。

短期豪ドル債マザーファンド

RBAは10月の理事会で利上げを行った ものの利上げ幅は市場予想および前回利上 げ時を下回り、金融市場ではハト派的とさ れました。オーストラリアではインフレ指 標が他国対比で抑制されており、RBAは FRB(米連邦準備制度理事会)など欧米の 中央銀行対比ではハト派的な姿勢を示して います。今後の利上げ幅は経済指標次第と しているものの、オーストラリア債券市場 は相対的に堅調に推移する可能性があると みています。一方で欧米では当面は速い ペースでの利上げと債券市場の利回り上昇 圧力が継続するとみられ、オーストラリア でもボラティリティ(価格変動性)の高い展 開が予想されることから、市場の動向を見 極めつつ機動的にデュレーションをコント ロールする方針です。また、利上げに伴う リスクセンチメントの悪化で社債市場はや や軟調となっているものの、割安な銘柄も 散見されることから社債比率は高めとしつ つ、機動的な入れ替えを検討します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

項目	金額	比率	項目の概要						
(a) 信 託 報 酬	19円	0.496%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 「期中の平均基準価額は3.862円です。						
(投信会社)	(9)	(0.243)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価 販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの						
(販売会社)	(9)	(0.232)	管理、購入後の情報提供等の対価						
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価						
(b) 売買委託手数料	_	_	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数						
(株 式)	(-)	(-)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料						
(先物・オプション)	(-)	(-)							
(投資信託証券)	(-)	(-)							
(c) 有価証券取引税	_	_	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数						
(株 式)	(-)	(-)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金						
(公 社 債)	(-)	(-)							
(投資信託証券)	(-)	(-)							
(d) その他費用	1	0.017	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数						
(保管費用)	(1)	(0.017)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送回金・資産の移転等に要する費用						
(監査費用)	(監 査 費 用) (0) (0.000)		監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用						
(その他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用						
合 計	20	0.513							

[※]期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

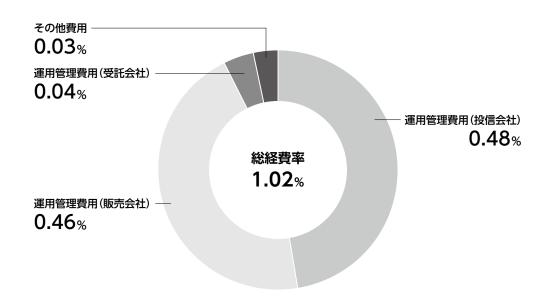
[※]比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

[※]各項目毎に円未満は四捨五入しています。

[※]売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



- ※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- ※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。
- ※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.02%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

		当	作	成	, į	Я	
	設		定		解	約	
		数 :	金	頂口	数	金	額
	=	fΠ	千	円	千口	=	千円
短期豪ドル債マザーファンド	137,	004	365, 9	26 4	1, 524, 334	12, 202,	841

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年10月7日現在)

親投資信託残高

種	種類		成	期	首	作	成	期		末
生	規				数		数	評	価	額
					千口		千口			千円
短期豪ドル債マ	゚゙ザーファンド		4	2, 740	736	38, 35	3, 405		102, 8	333, 151

※短期豪ドル債マザーファンドの作成期末の受益権総口数は39,096,033,785口です。

■投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

項	B		作	成	期	末
	P	評	価	額	比	率
				千円		%
短期豪ドル債マザー	ファンド		102, 83	3, 151		99. 7
コール・ローン等	、その他		29	0, 054		0. 3
投 資 信 託 財 派	金総額		103, 12	23, 205		100. 0

[※]短期豪ドル債マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産 (104,517,290千円) の投資信託財産総額 (105,091,932千円) に対する比率は99.5%です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年5月9日)(2022年6月7日)(2022年7月7日)(2022年8月8日)(2022年9月7日)(2022年10月7日)

項目	第 228 期 末	第 229 期 末	第 230 期 末	第 231 期 末	第 232 期 末	第 233 期 末
(A) 資 産	109, 755, 674, 209円	112, 184, 177, 319円	106, 675, 573, 963円	106, 868, 692, 078円	108, 359, 657, 362円	103, 123, 205, 204円
コール・ローン等	32, 415, 378	32, 324, 239	33, 214, 386	34, 559, 497	36, 638, 013	36, 303, 362
短 期 豪 ド ル 債 マザーファンド(評価額)	109, 422, 805, 981	111, 765, 584, 378	106, 345, 100, 064	106, 545, 135, 481	107, 994, 325, 637	102, 833, 151, 011
未 収 入 金	300, 452, 850	386, 268, 702	297, 259, 513	288, 997, 100	328, 693, 712	253, 750, 831
(B) 負 債	378, 030, 578	469, 299, 845	361, 189, 716	326, 550, 952	404, 820, 401	365, 316, 814
未払収益分配金	144, 357, 589	142, 642, 314	140, 151, 849	138, 242, 342	136, 527, 488	134, 474, 227
未 払 解 約 金	135, 593, 446	241, 426, 253	131, 721, 657	94, 169, 174	179, 948, 548	142, 888, 431
未払信託報酬	97, 836, 449	84, 767, 900	88, 625, 033	93, 205, 270	87, 182, 352	86, 564, 292
その他未払費用	243, 094	463, 378	691, 177	934, 166	1, 162, 013	1, 389, 864
(C) 純資産総額(A-B)	109, 377, 643, 631	111, 714, 877, 474	106, 314, 384, 247	106, 542, 141, 126	107, 954, 836, 961	102, 757, 888, 390
元 本	288, 715, 178, 413	285, 284, 628, 295	280, 303, 699, 749	276, 484, 684, 277	273, 054, 977, 804	268, 948, 454, 215
次期繰越損益金	△179, 337, 534, 782	△173, 569, 750, 821	△173, 989, 315, 502	△169, 942, 543, 151	△165, 100, 140, 843	△166, 190, 565, 825
(D) 受益権総口数	288, 715, 178, 413	285, 284, 628, 295	280, 303, 699, 749	276, 484, 684, 277 🗖	273, 054, 977, 804	268, 948, 454, 215口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,788円	3,916円	3, 793円	3,853円	3, 954円	3, 821円

[※]当作成期における作成期首元本額295,811,478,957円、作成期中追加設定元本額2,358,584,330円、作成期中一部解約元本額29,221,609,072円です。

[※]外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=93.02円です。

[※]上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

[※]上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

【自2022年4月8日】【自2022年5月10日】【自2022年6月8日】【自2022年7月8日】【自2022年8月9日】【自2022年9月8日】 【至2022年5月9日】【至2022年6月7日】【至2022年7月7日】【至2022年8月8日】【至2022年9月7日】【至2022年10月7日】

項	目	第	228	期	第	229	期	5	有 2	230	期	第	231	期	第	§ 23	2 期	第	₹ 23	3 期
(A) 配 当 等	収益	Δ		590円	Δ		937円	Δ		1,	514円	Δ		470円	Δ		1,105円	Δ		2, 303円
受 取	利 息			2			62				81			21			3			58
支 払	利 息	Δ		592	Δ		999	Δ		1,	595	Δ		491	Δ		1, 108	Δ		2, 361
(B) 有価証券引	も買損益	Δ	1, 896, 206	, 136		3, 864, 70	07, 339	Δ	3, 21	4, 995,	629	1,	906, 90	9, 635		2, 957,	946, 524	Δ	3, 351,	654, 870
売 買	益		32, 948	, 000		3, 890, 76	69, 566		2	3, 075,	765	1,	935, 31	4, 230		2, 974,	164, 652		25,	387, 193
売 買	損損	Δ	1, 929, 154	, 136	Δ	26, 06	62, 227	Δ	3, 23	8, 071,	394	Δ	28, 40	4, 595	Δ	16,	218, 128	Δ	3, 377,	042, 063
(C) 信 託 報	酬等	Δ	98, 079	, 528	Δ	84, 98	38, 248	Δ	8	8, 852,	938	Δ	93, 44	8, 362	Δ	87,	410, 278	Δ	86,	792, 249
(D) 当期損益金(A	(+B+C)	Δ	1, 994, 286	, 254		3, 779, 71	18, 154	Δ	3, 30	3, 850,	081	1,	813, 46	0, 803		2, 870,	535, 141	Δ	3, 438,	449, 422
(E) 前期繰越	損 益 金	△ 2	4, 081, 958	, 449	△ 2	25, 707, 30	08, 638	Δ	21, 63	6, 595,	390	△ 24,	668, 21	0, 837	A 2	22, 698,	977, 753	Δ 1	19, 644,	935, 076
(F) 追加信託差	. 負益金	△15	3, 116, 932	, 490	△15	1, 499, 51	18, 023	△1	48, 90	8, 718,	182	△146	949, 55	0, 775	△14	15, 135,	170, 743	△14	12, 972,	707, 100
(配 当 等	相当額)	(2, 556, 416	, 783)	(2, 423, 75	50, 408)	(2, 37	6, 284,	095)	(2,	290, 23	5, 239)	(2, 261,	952, 719)	(2, 228,	164, 324)
(売買損益	4相当額)	(△15	5, 673, 349	, 273)	(∆15	3, 923, 26	88, 431)	(<u>A</u> 1	51, 28	5, 002,	277)	(△149,	239, 78	6, 014)	(∆14	17, 397,	123, 462)	(A14	45, 200,	871, 424)
(G) 合 計(D+	+E+F)	△17	9, 193, 177	, 193	△17	3, 427, 10	08, 507	△1	73, 84	9, 163,	653	\triangle 169,	804, 30	0, 809	△16	64, 963,	613, 355	△10	66, 056,	091, 598
(H) 収 益 分	配金	Δ	144, 357	, 589	Δ	142, 64	12, 314	Δ	14	0, 151,	849	Δ	138, 24	2, 342	Δ	136,	527, 488	Δ	134,	474, 227
次期繰越損益:	金(G+H)	△17	9, 337, 534	, 782	△17	3, 569, 75	50, 821	△1	73, 98	9, 315,	502	\triangle 169,	942, 54	3, 151	△16	35, 100, °	140, 843	△10	66, 190,	565, 825
追加信託	差損益金	△15	3, 220, 491	, 685	△15	1, 504, 96	69, 633	Δ1	48, 96	3, 245,	530	△146,	949, 55	0, 775	△14	15, 135,	170, 743	Δ1	42, 972,	707, 100
(配当等	等相当額)	(2, 452, 895	, 436)	(2, 418, 51	10, 666)	(2, 32	1, 869,	386)	(2,	290, 33	5, 241)	(2, 262,	014, 692)	(2, 228,	358, 373)
(売買損	益相当額)	(△15	5, 673, 387	, 121)	(∆15	3, 923, 48	30, 299)	(<u>A</u> 1	51, 28	5, 114,	916)	(△149,	239, 88	6, 016)	(<u>Δ</u> 14	17, 397,	185, 435)	(<u></u> Δ1	45, 201,	065, 473)
分配準備	輔積 立 金			-			-				-		74, 41	4, 149		170,	658, 126		207,	257, 876
繰 越 損	益金	△ 2	6, 117, 043	, 097	\triangle 2	2, 064, 78	31, 188	Δ	25, 02	6, 069,	972	△ 23,	067, 40	6, 525	\triangle 2	20, 135,	628, 226		23, 425,	116, 601

[※]有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

[※]分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 228 期	第 229 期	第 230 期	第 231 期	第 232 期	第 233 期
(a) 経費控除後の配当等収益	40, 798, 394円	137, 190, 704円	85, 624, 501円	212, 656, 491円	233, 723, 008円	173, 809, 596円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収益調整金	2, 556, 454, 631	2, 423, 962, 276	2, 376, 396, 734	2, 290, 335, 241	2, 262, 014, 692	2, 228, 358, 373
(d)分配準備積立金	0	0	0	0	73, 462, 606	167, 922, 507
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2, 597, 253, 025	2, 561, 152, 980	2, 462, 021, 235	2, 502, 991, 732	2, 569, 200, 306	2, 570, 090, 476
1万口当たり当期分配対象額	89. 96	89. 78	87. 83	90. 53	94. 09	95. 56
(f)分配金	144, 357, 589	142, 642, 314	140, 151, 849	138, 242, 342	136, 527, 488	134, 474, 227
1万口当たり分配金	5	5	5	5	5	5

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第228期	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期
1万口当たり分配金(税引前)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

[※]分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

[※]株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

[※]追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

第39期 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

信託期間	無期限(設定日:2003年4月18日)
	■オーストラリア・ドル(豪ドル)通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用します。 ■外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位 未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

			基	準	価	額		(参考指数)	۸.	**	佳	紞	資	#
決	算	期			期騰	中 落 率		BBSW AUD 1Month	組	入比	債率	純総	貝	産額
				円			%				%		百万	ī円
35期	(2020年10月	7日)	21,	791		14	. 6	0. 0900		99	. 0		133,	333
36期	(2021年4月	7日)	24,	563		12	2. 7	0. 0100		97	. 3		132,	256
37期	(2021年10月	7日)	23,	767		△ 3	. 2	0. 0100		97	. 8		116,	266
38期	(2022年4月	7日)	26,	756		12	. 6	0. 0200		98	. 0		116,	554
39期	(2022年10月	7日)	26,	812		0	. 2	2. 6386		98	5. 2		104,	826

[※]外国の指数は基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

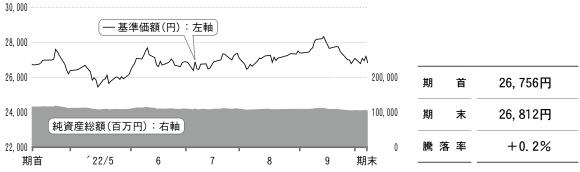
年 月	В	基準	価	額	(参考指数)	公 社 債組 入 比 率
# #	П		騰	落 率	BBSW AUD 1Month	公 社 債 組 入 比 率
(期 首	·)	円		%		%
2022年4月7	日	26, 756		_	0. 0200	98. 0
4月末		26, 383		△1. 4	0. 1004	97. 6
5 月末		26, 424		△1. 2	0. 5300	98. 5
6 月末		26, 882		0. 5	1. 1420	97. 8
7月末		27, 085		1. 2	1. 6500	97. 4
8月末		27, 388		2. 4	2. 0552	98. 7
9 月末		27, 079		1. 2	2. 6701	98. 4
(期 末	:)					
2022年10月7	B	26, 812		0. 2	2. 6386	98. 2

[※]騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶基準価額等の推移について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

基準価額等の推移



※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

▶基準価額の主な変動要因(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

オーストラリア・ドル (豪ドル) 通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

上昇要因	・豪ドル円相場が上昇したこと RBA(オーストラリア準備銀行)が政策金利を引き上げ、オーストラリア債券 市場で金利が上昇するなか、日本銀行はハト派(景気を重視する立場)的な姿勢 を維持し、金利差の拡大で豪ドル高・円安基調となりました。 ・保有している債券からインカムゲインを得たこと
下落要因	・保有する債券の利回りが上昇(価格は下落)したこと グローバルにインフレ指標が上昇するなかで各国中央銀行がタカ派(インフレ抑制を重視する立場)的な姿勢を強め、グローバルに債券が売られるなかオーストラリア債券の利回りも上昇しました。

▶投資環境について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して小幅な円安となりました。

債券市場

運用期間を通じて、債券市場は下落しました。インフレ指標の上昇が続いたことで各国の中央銀行はタカ派的な姿勢を強め、速いペースで利上げが実施されたことで債券市場では利回りが大幅に上昇しました。オーストラリアでは4月のCPI(消費者物価指数)が市場予想を上回ったことや、RBAが市場予想を上回る幅で利上げを実施したことが運用期間の前半の利回り上昇要因となりました。その後、景気減速懸念で利回りが一時的に低下する場面はあったものの、運用期間の後半には再びインフレ高止まりが意識され、中央銀行が利上げを継続するなかで債券市場が軟調となり、オーストラリア債券市場でも利回りが上昇しました。

為替市場

運用期間末の豪ドル円は、運用期間の初めと比較して小幅な上昇となりました。オーストラリア債券市場で利回りが大きく上昇したことが豪ドル高要因となった一方、利上げに伴いグローバルに株式市場が下落基調となったことはリスクセンチメント(市場心理)に敏感な豪ドルの下落要因となり、運用期間末の豪ドル円は小幅高となりました。

▶ポートフォリオについて(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

ポートフォリオ

ポートフォリオのデュレーション*は、長めを基本としつつ機動的にコントロールしました。 運用期間の初めは利回りが上昇基調となるなか、変動利付債から固定利付債へ一部を入れ替えることで段階的にデュレーションを引き上げ、ポートフォリオの利回りを高めました。その後、6~7月に利回りが低下に転じるなか、7月後半にはデュレーションを引き下げました。8月以降は、再び債券市場が軟調となり利回りが上昇するなかで再び段階的にデュレーションを引き上げた一方、運用期間末にはRBAの利上げ幅が市場予想を下回ったことで利回りが低下したため、再度引き下げるなど機動的に対応しました。社債比率は、主に新発債の組み入れを運用期間を通して引き上げ、利回り上昇を図りました。

^{*}デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

▶ベンチマークとの差異について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

2 今後の運用方針

RBAは10月の理事会で利上げを行ったものの利上げ幅は市場予想および前回利上げ時を下回り、金融市場ではハト派的とされました。オーストラリアではインフレ指標が他国対比で抑制されており、RBAはFRB(米連邦準備制度理事会)など欧米の中央銀行対比ではハト派的な姿勢を示しています。今後の利上げ幅は経済指標次第としているものの、オーストラリア債券市場は相対的に堅調に推移する可能性があるとみています。一方で欧米では当面は速いペースでの利上げと債券市場の利回り上昇圧力が継続するとみられ、オーストラリアでもボラティリティ(価格変動性)の高い展開が予想されることから、市場の動向を見極めつつ機動的にデュレーションをコントロールする方針です。また、利上げに伴うリスクセンチメントの悪化で社債市場はやや軟調となっているものの、割安な銘柄も散見されることから社債比率は高めとしつつ、機動的な入れ替えを検討します。

■ 1万口当たりの費用明細 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

項		目	金 額	比	率	項目の概要
(a) そ	の他	費用	4円	0.0	16%	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保	管 費	費 用)	(4)	(0. 0	16)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金 の送回金・資産の移転等に要する費用
(そ	の	他)	(0)	(0.0	00)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合		計	4	0.0	16	

期中の平均基準価額は26.908円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

公計倩

						買	付	額	売	付	額
ы						千オース	トラリア	7・ドル	千オース	トラリア	・ドル
外		H	債	証	券			18, 963			9, 436
	オーストラリア	特	殊	債	券			33, 246			05, 284 15, 000)
国		社	債	責	券		1	55, 172			60, 878 27, 900)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

[※]各項目毎に円未満は四捨五入しています。

^{※()}内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

[※]社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年10月7日現在)

公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

期										末		
区	分	額	-	金	灾百	評値	五 額	組入比率	うちBB格以下	残存期間別組入比率		
		积	面	並	額	外貨建金額	邦貨換算金額	祖八儿华	組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
		千オー	ストラ	リア・	ドル	千オーストラリア・ドル	千円	%	%	%	%	%
オース	トラリア		1, 1	25,	010	1, 106, 431	102, 920, 285	98. 2	_	7. 0	59. 2	31. 9
合	計				_	_	102, 920, 285	98. 2	_	7. 0	59. 2	31. 9

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。 ※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債

			期				末
区分	銘 柄	種 類	利率	額面金額	評値	五 額	償還年月日
			作り 竿	(根) (国) 立 (税)	外貨建金額	邦貨換算金額	俱逐千万口
				千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	0. 2500	10, 000	9, 396	874, 081	2024/11/21
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	3. 4000	10, 000	9, 854	916, 619	2023/10/26
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	6. 2500	5, 000	5, 085	473, 095	2023/11/08
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	特殊債券	2. 8000	15, 000	14, 935	1, 389, 286	2023/05/31
	L-BANK BW FOERDERBANK	特殊債券	2. 7000	22, 000	21, 848	2, 032, 380	2023/06/19
	WESTERN AUST TREAS CORP	特殊債券	2. 5901	17, 000	17, 105	1, 591, 160	2024/02/21
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特殊債券	2. 6500	10, 000	10, 009	931, 037	2023/06/16
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特殊債券	2. 4800	10, 000	9, 989	929, 213	2025/06/10
	NEW S WALES TREASURY CRP	特殊債券	2. 5973	10, 000	10, 085	938, 190	2028/05/26
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	3. 4726	10, 000	10, 139	943, 213	2025/04/02
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	0. 5000	10, 000	9, 072	843, 923	2025/11/20
	QUEENSLAND TREASURY CORP	特殊債券	2. 2396	20, 000	20, 104	1, 870, 129	2027/04/15
	EXPORT FIN & INS CORP	特殊債券	0. 5150	19, 000	18, 238	1, 696, 578	2024/01/29
	INTL FINANCE CORP	特殊債券	3. 6000	10, 000	9, 843	915, 605	2026/02/24
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1. 7000	5, 000	4, 782	444, 840	2024/11/15
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	2. 4500	10, 000	9, 845	915, 791	2024/01/17
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3. 7500	10, 000	9, 953	925, 874	2025/03/12
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	4. 0000	10, 000	10, 032	933, 232	2023/05/22
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	1. 9500	10, 000	9, 718	903, 977	2024/04/23
	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	1.1000	20, 000	17, 517	1, 629, 449	2026/12/16
	KOMMUNALBANKEN AS	特殊債券	4. 5000	10, 000	10, 058	935, 604	2023/04/17
	KIWIBANK LTD	特殊債券	3. 6050	30, 510	30, 370	2, 825, 098	2025/09/23

				期				末
区分	銘 柄	種	類		^	評値	五 額	## \m _ = =
				利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
	CPPIB CAPITAL INC	特殊	債 券	4. 4500	8, 000	7, 962	740, 655	2027/09/01
	NATIONL HOUSING FIN INVT	特殊	債 券	3. 2726	14, 000	14, 050	1, 306, 968	2031/07/01
	MET LIFE GLOB FUNDING I	社	責 券	2. 9750	24, 000	23, 449	2, 181, 244	2025/12/01
	JPMORGAN CHASE & CO	社	債 券	3. 4801	20, 000	19, 989	1, 859, 376	2024/11/22
	ING BANK (AUSTRALIA) LTD	社	債 券	3. 0000	10, 000	9, 898	920, 711	2023/09/07
	BANK OF MONTREAL	社	債 券	3. 1718	20, 000	19, 981	1, 858, 669	2024/07/17
	BANK OF MONTREAL	社	債 券	3. 3718	20, 000	20, 077	1, 867, 636	2023/04/17
	BANK OF NOVA SCOTIA	社	債 券	3. 0866	26, 000	25, 357	2, 358, 734	2027/01/20
	ROYAL BANK OF CANADA/SYD	社	債 券	4. 5000	14, 000	13, 805	1, 284, 191	2027/07/13
	TORONTO-DOMINION BANK	社	債 券	3. 2904	16, 000	16, 064	1, 494, 273	2023/04/14
	TORONTO-DOMINION BANK	社	債 券	3. 4910	30, 000	29, 313	2, 726, 778	2026/03/17
	BPCE SA	社	債 券	4. 1411	8, 000	8, 042	748, 081	2025/06/05
	BPCE SA	社	債 券	2. 9966	20, 000	19, 543	1, 817, 964	2026/04/20
	BPCE SA	社	責 券	5. 2018	10, 000	9, 920	922, 795	2025/09/29
	SOCIETE GENERALE SYDNEY	社	責 券	3. 0796	14, 000	13, 996	1, 301, 928	2023/07/15
	SOCIETE GENERALE SYDNEY	社	責 券	3. 5411	20, 000	19, 504	1, 814, 299	2027/03/03
	RABOBANK NEDERLAND/AU	社	責 券	3. 0208	17, 000	16, 774	1, 560, 323	2027/01/27
	ZURICH FIN AUSTRALIA LTD	社	責 券	3. 4770	18, 000	17, 941	1, 668, 884	2023/05/31
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社(責 券	2. 9911	10, 000	9, 777	909, 540	2026/03/04
	BANCO SANTANDER SA	社(責 券	4. 2289	10, 000	10, 025	932, 562	2024/09/26
	BANCO SANTANDER SA	社(責 券	2. 9996	19, 000	18, 465	1, 717, 681	2026/07/15
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	社(責 券	1. 3000	6, 000	5, 951	553, 615	2023/02/17
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	社	責 券	3. 0399	10, 000	9, 900	920, 972	2024/09/09
	MUFG BANK LTD SYDNEY	社(責 券	3. 4589	14, 000	13, 919	1, 294, 778	2024/09/26
	OCBC/SYDNEY	社	責 券	2. 7404	8, 000	7, 984	742, 708	2025/04/14
	NATIONAL AUSTRALIA BANK		責 券	3. 4523	15, 000	15, 015	1, 396, 737	2023/03/16
	NATIONAL AUSTRALIA BANK		責 券	2. 1500	4, 700	4, 534	421, 831	2024/06/19
	NATIONAL AUSTRALIA BANK		責 券	2. 8020	12, 000	11, 796	1, 097, 353	2026/08/24
	NATIONAL AUSTRALIA BANK		責 券	3. 1200	16, 000	15, 830	1, 472, 588	2027/02/25
	COMMONWEALTH BANK AUST	1	責 券	2. 7404	24, 000	23, 760	2, 210, 177	2027/01/14
	WESTPAC BANKING CORP		責 券	2. 9093	23, 000	22, 766	2, 117, 723	2027/01/25
	WESTPAC BANKING CORP		責 券	3. 5310	10, 000	9, 992	929, 474	2025/03/17
	WESTPAC BANKING CORP	1	責 券	3. 8000	16, 000	15, 759	1, 465, 920	2025/05/20
	WESTPAC BANKING CORP		責 券	3. 9000	8, 000	7, 878	732, 841	2025/08/11
	SUNCORP-METWAY LTD		責 券	3. 3293	5, 000	5, 037	468, 569	2025/04/24
	SUNCORP-METWAY LTD		責券	2. 9893	19, 000	18, 771	1, 746, 083	2027/01/25
	CIBC SYDNEY		責券	3. 1120	18, 000	17, 633	1, 640, 286	2026/09/14
	CIBC SYDNEY		責券	3. 0796	12, 000	12, 042	1, 120, 180	2025/07/15
	MACQUARIE BANK LTD		責券	3. 1360	10, 000	9, 980	928, 395	2025/02/12
	MACQUARIE BANK LTD		責券	3. 0899	10, 000	9, 833	914, 721	2025/12/09
	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	社(責 券	1. 0600	15, 000	13, 456	1, 251, 695	2025/08/01

				期				末
区分	銘 柄	種	類	#11 ##	# = A #	評値	五 額	* = 7 - 1 - 1
				利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
	COCA-COLA CO/THE	社	債 券	3. 2500	20, 000	19, 680	1, 830, 708	2024/06/11
	APPLE INC	社	債 券	3. 3500	10, 000	9, 921	922, 925	2024/01/10
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社	債 券	4. 3426	15, 800	15, 804	1, 470, 127	2024/10/01
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社	債 券	2. 0777	10, 600	10, 029	932, 984	2024/10/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社	債 券	1. 6000	3, 000	2, 763	257, 028	2025/07/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社	債 券	2. 6000	17, 000	14, 581	1, 356, 362	2028/11/24
	HSBC LTD/SYDNEY	社	債 券	3. 5000	20, 000	19, 915	1, 852, 493	2027/08/25
	UNITED ENERGY DISTRIBUTI	社	債 券	3. 2250	10, 000	10, 000	930, 209	2023/02/07
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	社	債 券	4. 3823	15, 000	14, 997	1, 395, 076	2028/03/16
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	社	債 券	3. 8618	26, 000	25, 714	2, 391, 988	2031/04/08
	BANK OF QUEENSLAND LTD	社	債 券	3. 3851	6, 000	6, 022	560, 218	2025/05/14
	CITIBANK NA SYDNEY	社	債 券	3. 1951	10, 000	9, 986	928, 934	2024/11/14
	VICTORIA POWER NETWORKS	社	債 券	3. 0238	25, 000	24, 635	2, 291, 617	2026/04/21
	ING BANK (AUSTRALIA) LTD	社	債 券	4. 0000	20, 000	19, 678	1, 830, 521	2025/05/26
	NATWEST MARKETS PLC	社	債 券	5. 0546	9, 400	9, 332	868, 109	2025/08/12
	PACCAR FINANCIAL PTY LTD	社	債 券	4. 0500	20, 000	19, 594	1, 822, 633	2025/06/02
	小 計			_	1, 125, 010	1, 106, 431	102, 920, 285	_
	合 計			_	_	_	102, 920, 285	_

[※]邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

Tê	項					期		末		
-19			目		評	価 額		比	率	
							千円		%	
公	社			債		102, 920	0, 285		97. 9	
_	ル・ロー	ン等、	その	他		2, 17	1, 646		2. 1	
投	資 信 託	財 産	総	額		105, 09	1, 932		100. 0	

※期末における外貨建資産 (104,517,290千円) の投資信託財産総額 (105,091,932千円) に対する比率は99.5%です。 ※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=93.02円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月7日現在)

	項	目	期	末
(A)	資	産	105, 091	, 932, 134円
	コール	・ローン等	913	, 159, 903
	公 社	債(評価額)	102, 920	, 285, 143
	未 収	7 入 金	643	, 130, 978
	未 収	7 利息	608	, 249, 382
	前 払	· 費 用	7	, 106, 728
(B)	負	債	265	, 857, 575
	未 払	解 約 金	265	, 855, 960
	その他	未 払 費 用		1, 615
(C)	純 資 産	総 額(A-B)	104, 826	, 074, 559
	元	本	39, 096	, 033, 785
	次期線	越損益金	65, 730	, 040, 774
(D)	受 益 権	転総口数	39, 096	, 033, 785□
	1万口当たり	基準価額(C/D)		26, 812円

- ※当期における期首元本額43,562,478,264円、期中追加設定元本額171,463,166円、期中一部解約元本額4,637,907,645円です。
- ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額 が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定す る額(元本の欠損)となります。
- ※期末における元本の内訳は以下の通りです。

短期豪ドル債オープン (毎月分配型) 短期豪ドル債オープン (年2回決算型) 38, 353, 405, 569円 742, 628, 216円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資 信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に 規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額とな ります。

■お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■損益の状況

(自2022年4月8日 至2022年10月7日)

\ — -				, . ,	
項	目		当	期	
(A) 配 当	等 収	益	1, 19	3, 956, 899円	
受 取	利	息	1, 19	94, 051, 239	
支 払	利	息	Δ	94, 340	
(B) 有 価 証 刻	多売 買 損	益	△ 85	57, 150, 601	
売	買	益	40	00, 257, 083	
売	買	損	△ 1, 25	57, 407, 684	
(C) そ の 他	費用	等	Δ 1	7, 927, 879	
(D) 当期損益:	金(A+B+	31	8, 878, 419		
(E) 前期繰越損益金			72, 991, 946, 387		
(F)解約差	損益	金	△ 7,86	88, 491, 846	
(G) 追 加 信 i	毛差 損 益	金	28	37, 707, 814	
(H) 合 計(D	+ E + F +	- G)	65, 73	80, 040, 774	
次期繰起	退損 益 金	65, 730, 040, 774			

- ※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定 をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- ※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を 差し引いた差額分をいいます。